

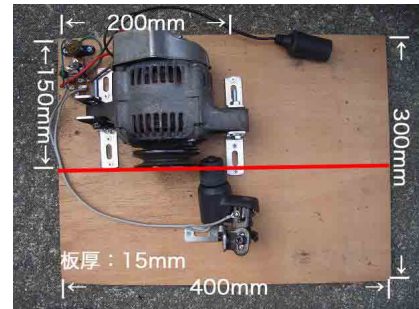
自転車発電装置 設置のコツ

Q. あれ？電気がつかなくなった。電流が流れていないのかな？と思ったら・・・

A. オルタネータと自転車のタイヤがきちんと接触していますか？使用中にズれることがあるので、以下の1から3までのポイントをご確認ください。

【1】自転車の設置位置の確認

発電装置本体の板に引いてあるラインに、タイヤの中心がくるように自転車を設置してください。オルタネータのプーリーの外側の溝にタイヤの中心を当ててください。



【2】自転車の荷台を押さえる

発電中に別の人が後ろから自転車の荷台を押さえてください。自転車の揺れを防ぎ、タイヤとオルタネータの接触を保ってください。スタンドを足で抑えるのも有効です。



【3】前ブレーキを固定する

自転車をこぐ人が前輪用ブレーキを握る（または前輪用ブレーキをケーブル結束ベルト等で固定する）ことで、自転車の前後のズレを減らすことができます。



※1から3の方法を試しても、自転車が動いてしまい、どうしてもうまく発電できない場合は、金具、木ねじ等を使って自転車のスタンドと板を固定することも可能です。

その場合、板の損傷具合によっては、別途修理費用を請求する場合がありますのでご了承ください。



■ お問い合わせ先

有限会社ひのでやエコライフ研究所 URL <http://www.hinodeya-ecolife.com/>

〒600-8085 京都市下京区高倉高辻下ル葛籠屋町515-1 ひじきビル3F

Tel 075-708-8152 Fax 075-708-8153 E-mail hinodeya@hinodeya-ecolife.com